

今月のテーマ

Evening Seminar

ここまでできる在宅医療！シリーズ④在宅がん緩和

メディ在宅クリニック 高橋 保正先生 ご講演



がんの在宅緩和ケアの患者様を多く診療をされている、メディ在宅クリニック 院長 高橋保正先生のご講演が4月20日(木) 汐田総合病院で行われました。病院だけにとどまらず、法人グループの様々な事業所から職員の参加がありました。高橋先生は命の期限が少なくなってきた患者様の「家に帰りたい」という気持ちを受け止め、スピーディな受け入れ対応されており、当院の患者様も多く診察していただいています。医師は高橋先生お一人で診療をされているので大変かと思いますが、看護師や医療アシスタントの方たちとのチームワークで乗り切られているそうです。そこで大切にしていることが、「まず人として出来ることを考えて、その上で専門職として出来ることを考える」ということでした。このお話は、病院でも同じことがいえることです。参加者からは、「患者様の家に帰りたいという気持ちを叶える情熱に感動した。患者様の声に耳を傾け、在宅へ移行する際に何が問題になるのか考えたい。」と感想がよせられました。



宮澤医師が「認知症」について市民向け講演

汐田総合病院、宮澤医師が4月18日、ミュージアム川崎にて行われた「かわさき健康塾」にて「認知症とどうつきあうか？～認知症にやさしい街づくりもぜひ」の講演を行いました。関心の高いテーマだったようで、参加者90名で満員となりました。認知症の周辺症状等を紹介しながら予防の説明、最新のアロマセラピーの紹介。また認知症の方にやさしい街は、誰にもやさしい街になると講演しました。



セミナーなどのお知らせ

* 退院支援は、人生の再構築を支援すること～患者さんが望む栄養療法～

在宅ケア移行支援研究所 宇都宮 宏子 先生

・5/10(水)12:40～ ・5/11(木) 17:30～ * 申込〆切りました
2日間同内容で各40分 会場 汐田総合病院

5月16日 17:50～ 地域医療介護学習会
テーマ「食べる機能の障害とそのリハビリテーション」

鶴見大学歯学部高齢者歯科学講座 飯田良平先生

会場：汐田総合病院

5月31日 19:00～ 鶴見川崎ケアサークルManaBee

認知症を理解し、誰もが安心して住み続けられる街づくりをすすめるために
宮澤由美医師講演予定 会場：ココファン横浜鶴見



メモリーカフェ



認知症にまつわる悩み、専門スタッフに相談できます♡

汐田総合病院 会場：ラウンジぴゅあ（病院2階）

5月11日(木) 6月8日(木) 14:00-16:00

うしおだ診療所 会場：友の会汐田・向井町支部事務所

5月11日(木) 6月8日(木) 14:00-16:00



おすすめ書籍

地域医療と暮らしのゆくえ: 超高齢社会をともに生きる

著者 高山 義浩 出版 医学書院



地域医療と暮らしのゆくえ
超高齢社会をともに生きる
高山 義浩

世界の貧困・紛争をテーマにさすらった若者が、医師となって、佐久で若月俊一の魂に出会った。沖縄にあっても地域医療の frontline にあり、時に霞が関のミッションを帯びて奔走し、どの現場でも汗を掻き続けるその目に「地域包括ケアシステム」の実像はどう映るのか。診療の傍ら多方面に発信する著者による、現代に古い病むひとを支えたいすべての医療者に捧げる提言の書

スタッフのひとこと



法人グループ内の他職種とのかかわりだけでなく、オレンジカフェなどで病院を利用される方々との接点も増え、薬剤師としてだけでなく、人とかかわりの重要性にいまさらながら、気が付かされています。薬剤師も地域包括ケアの一員として顔の見える関係性が徐々にできてきて、本当の意味での地域医療になってきていることを感じています。(T.O)



うしおだ総合ケアセンター

We aim to build a non-discriminatory
Community Care System that support all.